

オッサン ショウオが行く

いのうえ こういち 井上 浩一さん

プロフィール

昭和44年9月24日生まれ。兵庫県西宮市出身。愛犬は永遠（ゴールデンレトリバー）と莓（コーギー）。平成30年空き家バンクを通して福栄の家を借り、令和元年に移住。「愛犬と遊ぶ自然な表情」をテーマに、日常の幸せを写真に収めるカメラマン。ふるさと日南郡ドッグラン撮影会の他、ホテル&リゾート狗寶スタジオ（伯耆町）での撮影や、日常、七五三等の出張撮影も行っている。



大切にしていること

犬が喜んでリラックスしている写真を撮ることを大切にしています。犬が喜んだ表情をしているのは、飼い主と遊んでいる場面や自由に遊んでいる場面が多いです。犬だけではなく、家族との写真や家族と過ごす風景も大切にしています。家族ならではの味が出る写真を撮りたいです。



今後の目標

近年、犬と旅行し、宿泊やアクティビティができる場所の需要が高まっています。特に都会からの需要が高いですが、西日本でそのような場所は少ないので日南町や日野郡に作り、活動ができればと思っています。



犬に限らず七五三や日常のお写真も撮影します。日常の幸せを一枚の写真に残してみませんか？

携帯：090-1963-5421

※電波が悪い地域にいる場合が多いので出来るだけお問い合わせフォームよりお願いいたします。



<http://marumaruphoto.com/>

※お急ぎの場合はお電話にてご連絡ください。



日南町に移住しようと思ったきっかけは

元々動物写真家である福田幸広ふくだ ゆきひろさんの講習会等に出席しており、自分が撮りたい写真を撮るには日南町がいいのではと福田さんから紹介いただきました。都会では犬と撮影する場所は様々な制約があり、撮影場所を見つけることすら難しいです。田舎ならではの景色と日常の中で生まれる自然な表情を写真に収めたいと思い移住しました。



移住してみてどうですか

皆さん温かいです。最初は新しい場所で仕事を始めることに必死で、月に一回の寄り合いに参加できても水路掃除や草刈りなどに参加することができませんでした。ずっと気にしていましたが、地域の方々は快く仕事に送り出してくださり、背中を押してくれました。2020年春の自粛期間に自宅で過ごすことが増え、そこから地域への活動に参加できるようになり、初めて田植えをした時や電気牧柵を立てた時は嬉しかったです。



カメラマンのやりがいや難しいこと

決まった背景や衣装で正面から撮影するやり方もありますが、私は犬本来の動きである、駆けまわったり匂いを嗅いだり自由に遊んだりする表情を撮りたいと思っています。自由に遊んでもらって追いかけてながら予測し写真を撮るので使えない写真が沢山あります。しかしその中で「これだ」という一枚が撮れた時はすごく嬉しいです。

